

報道関係者各位
プレスリリース

No. BZ250124-01
2025 年 1 月 24 日
株式会社リンク

クラウド型コールセンターシステム「BIZTEL」が 最新バージョン 3.11.0 をリリース

～～お客さまの声にもとづく内線機能のアップデートにより PBX との連携が実現～～

8 年連続 国内シェア第 1 位(※1)のクラウド型 CTI /コールセンターシステム「BIZTEL (ビズテル)」を展開する株式会社リンク(本社:東京都港区、代表取締役社長:岡田 元治、以下 リンク)は、本日より、PBX 間を連携する際の内線通信可能な番号帯の拡大を可能にする最新バージョン「3.11.0」の提供を開始します。

※1 デロイト トーマツ ミック経済研究所『マーテック市場の現状と展望 2024 年度版 クラウド型 CRM 市場編(第 8 版)』による。

リンクが提供する BIZTEL は、さまざまな規模や業界の 2,000 社以上が利用するクラウド型のコールセンターシステムです。クリアな通話、安定したシステム、高水準のセキュリティ、シニア層のオペレーターにも使いやすいユーザインターフェースに加え、AI による通話の評価・要約やボイスボット連携といった多彩な機能を提供しており、メーカー・小売・金融・製薬・IT・インフラ・サービス業などの幅広い業界において、顧客対応やセンター運営の効率化、業務の自動化を支援しています。

今回のバージョンアップでは、お客さまからの要望や問い合わせの多かった機能を中心にアップデートを行いました。概要は以下のとおりです。

■ バージョン 3.11.0 のアップデート機能

● PBX 連携 **オプション機能**

例えば、社内の一部門で BIZTEL を利用し、別の部門ではオンプレミス型の PBX を利用している場合、これまでは 3～6 桁または 10 桁の内線番号であれば、内線での連携を実現できていました。一方で、企業の内線の採番ルール(※2)の都合により 7～9 桁の電話番号での内線連携を要望する声もありました。

今回リリースした PBX 連携により、運用中の 7～9 桁の番号を利用した内線通信も可能になり、導入時の負担を軽減できるようになりました。さらに、外線経由で行っていた通信を内線にできるため、通信コストの削減も実現できます。

※2 PBX を利用する際、企業・組織ごとに運用する独自の採番ルールがあり、例えば、7桁の内線番号にする場合、特番「5」+地域番号「03（東京）」+内線番号「9999」を組み合わせると「5039999」とする方法など、ルールは多岐にわたり、運用中にルールを変更することは企業にとって大きな負担となる。

■ 料金

BIZTEL の基本料金プラン	初期費用	月間利用料
ライト	100,000 円	40,000 円
スタンダード		

今後も BIZTEL は、お客様の要望をもとにしたさまざまな機能の追加や使いやすさの向上を継続し、電話業務における課題解決・効率化を支援してまいります。

BIZTEL（ビズテル）について

BIZTEL は 2006 年のサービス提供開始以来、クラウド型テレフォニーサービスのパイオニアとして企業向け電話システムやコールセンターシステムを幅広く展開しています。現在、2,000 社超の導入企業数を達成しており、デロイト トーマツ ミック経済研究所より発行された『マーテック市場の現状と展望 2024 年度版 クラウド型 CRM 市場編（第 8 版）』においては、クラウド型コールセンターシステム 8 年連続シェア第 1 位のサービスとしてリストアップされました。また、富士キメラ総研より発刊された『ソフトウェアビジネス新市場 2024 年版』においても、SaaS の CTI（電話とコンピューターの統合システム）の国内シェア第 1 位を達成しています（2023 年度実績、金額ベース）。サービスの詳細は、<https://biztel.jp/> をご覧ください。

株式会社リンクについて

株式会社リンクは、業界最大級の稼働台数を持つ専用ホスティング「at+link」、クラウド型ホスティング「リンク・ベアメタルクラウド」を軸として、8 年連続シェア第 1 位のクラウド型コールセンターシステム「BIZTEL」、セキュリティプラットフォームサービス「PCI DSS Ready Cloud」など、さまざまなサブスクリプション型サービスを提供しています。農系事業にも取り組んでおり、2011 年 10 月からは岩手県岩泉町にある自然放牧酪農場「なかほら牧場」を運営しています。事業の詳細は、<https://www.link.co.jp/> をご覧ください。

★リンクが運営するメディアサイト

「最適なサービスで一步先行く組織へ」ビジネスに伴走する課題解決メディア『LINK Watch!』
<https://watch.link.co.jp/>